



公明市議会ニュース

発行所：公明党川崎市議団 住所：川崎区宮本町1 TEL 044-200-3361 発行人：菅原 進 編集人：後藤 晶一

平成24年度 第1回 定例会 代表質問

「安心・安全なまち」の実現を!

菅原すすむ議員は、本年第1回市議会本会議において、公明党川崎市議会議員団を代表して質問に立ちました。防災意識の高まるなか組まれた新年度予算について、防災対策、子育て支援、中小企業振興など21項目にわたって議論を展開し、市の早急な取り組みを求めました。



代表質問に立つ菅原すすむ議員

防災計画の早急な見直しを!

東日本大震災の被災地への視察を通し、ガレキの処理が未だ進んでいない現状をふまえ、ガレキの受け入れを含め、市の防災対策について質問をしました。

マグニチュード8程度の想定地震による検討部会の中間報告や石油コンビナートがある臨海部の防災機能の内容などを含む、防災計画の早急な見直しの必要性を質しました。また、防災対



©NEW KOMETO

策には、細やかな視点が重要であることから、防災会議に女性ボランティアの参加を要望。災害時に住民の避難先となる学校の防災意識の向上や、安全対策の取り組みを質し、学校施設の防災機能の強化を求めました。

ガレキの受け入れについては、国と連携して進め、他の提案については、「3.11」の教訓を生かし、進めていくとの答弁を得ました。

教師こそ、最大の教育環境

学校教育における、教師の人間性がより大切であることを質しました。民間企業などを経験した教師の存在は、子ども達だけでなく他の教師にとっても良い影響があることなどをふまえ、社会経験のある教員の採用や、教員の企業派遣などの拡充を求めました。

教育長は、「人は人によって人になる」とのカントの言葉を引用し「教師の人間性そのものが、児童生徒にとって大きな教育力である」との考えを示しました。また、「教師の企業研修や社会人の採用を推進するとともに、地域の人材・教育資源を積極的に活用し、地域に開かれた学校を進めていく」との答弁がありました。



©NEW KOMETO

観光振興で魅力ある川崎に!

魅力ある川崎の実現に向け、市の観光資源を最大限に活用し、商業・経済活性化の促進を求めました。

平成19年の定例会で、川崎工場群の夜景など、あらゆるものを観光資源

として活用することを提言。現在の取り組み状況を質し、京浜臨海部に川崎港発着の観光船や定期船の運航を提案しました。

人気のある「藤子・F・不二雄ミュージアム」など、市全体の観光資源は毎年拡大しており、中長期の観点からの観光施策を図るべきと見解を求めました。

市は、「全庁的に観光振興施策を展開していくこと。産業観光については、全国初の工場夜景サミットの開催など、先進都市として事業の拡大を進め、現在950項目ある市内の観光資源は、観光関連の消費拡大に活用し、経済の活性化を図っていく」と答弁をしました。



臨海部の夜景

いちばん近くで、動く、働く、 公明党 川崎市議団

高齢者施設の充実図れ!!

市は「特別養護老人ホーム」を平成26年度末までに「しゃんぐりら」100床の増床など8か所を開所し、延べ約4,300床を整備します。「介護老人保健施設」については、「三田あすみの丘」30床など、約2,270床の整備を行います。さらに、早期設置を求めてきた「認知

症疾患医療センター」が、平成24年度に2か所整備されます。

高齢者人口の増加に伴い「地域包括支援センター」の専門職員の充実を図るため、今後も増員などの対応を図ることが明かになりました。



川崎市認定保育園が4月より9園拡大!

市は待機児童対策と安定的な保育運営の継続のため、4月より地域保育園の中から新たに9園を川崎市認定保育園に指定しました。定員増を含めると400人分の待機

児童の解消が図られます。

今後はさらに1・2歳児の受け入れ枠の拡大や、認可外保育所の保護者負担の軽減など、地域保育園の再構築に取り組んでまいります。

放射線測定器の無料貸し出し開始!!

市民の安心・安全のため、測定器の貸し出しを提案してきました。3月から各区に3台配備し、団体等への貸し出しを優先(先着順)、4月23日からは個人への貸し出しが始

まります。

本人確認できる書類と申込用紙が必要です。

お問い合わせ先は、区役所代表番号へどうぞ。



お知らせ

小児医療費助成制度 拡大実現!

本年9月から小児医療費助成枠が拡大されます。対象年齢が、小学校1年生まで医療費助成の対象になります。所得制限も見直される予定です。今後も中学校3年生

まで、小児医療費助成拡大に取り組みます。



ワクチン助成が 延長に!

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンなど3種類のワクチンへの助成が、平成25年3月31日まで1年間延長になりました。対象者は無料で接種が受けられます。子宮頸がん予防ワクチンは、中学1年から高校1年の女性が対象です。

ヒブと小児用肺炎球菌ワクチンは、生後2ヶ月から5歳未満の子どもが対象です。恒久化をめざし取り組みます。

青少年科学館が リニューアルオープン!!

生田緑地内の、青少年科学館が「かわさき宙(そら)と緑の科学館」として、4月28日にリニューアルオープンします。

新型プラネタリウム「メガスターⅢフュージョン」による世界最高の「星空」を楽しむことができます。

5月には金環日食が日本各地でみられ、同館でもイベントの企画があります。

問い合わせ ☎044-922-4731